2014年度決算説明会

（2014年4月～2015年3月）

開催日：2015年6月2日

（東京都文京区小石川一丁目28番1号）

ジオスター株式会社

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

目次

1. 2014年度決算概要（P3～P14）

2. 2015年度業績予想（P15～P18）

3. 海外事業（P19～P22）

4. 参考資料（P23～P29）

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

1. 2014年度決算

・2014年度の事業環境・・・・・・・・・・・・・・P4
・2014年度決算の概況・・・・・・・・・・・・・・P5
・連結決算概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6
・受注高・受注残の推移 ・・・・・・・・・・・・・P7
・セグメント別業績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P8
・連結貸借対照表概要 ・・・・・・・・・・・・・・P9
・連結主要経営指標 ・・・・・・・・・・・・・・・・P10
・キャッシュフロー計算書概要・・・・・・・P11
・設備投資・減価償却の推移 ・・・・・・・P12
・2014年度・期末剰余金の配当・・・・・P13
・配当金の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P14

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2014年度の事業環境

【土木事業】

●公共工事は震災復興関連の増加 ➡ 防潮堤の受注増

●東京オリンピックに向けたインフラ整備 ➡ 東京外かく環状道路

●建設需要拡大に伴う建設技能者不足、建設資材価格の上昇

➡ 大型構造物のプレキャスト化

【建築事業】

●消費税率引き上げ後の反動減に加え個人消費の回復遅れ

➡ 新設住宅着工戸数低調

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2014年度決算の概況

土木事業

・東京外かく環状道路の受注・製造・設備準備に着手
・東京外環RCセグメントの受注決定し年度末生産開始、合成セグメントは一部受注決定
・過去最高の受注高（510億円、対前年度2.5倍）、年度末受注残445億円
・但し、大型プロジェクトの売上高計上は翌期以降へ
・海外子会社（合弁）を設立、事務所開設・工場建設を開始
⇒減収・減益（赤字）

建築事業

・消費税反動減、個人消費回復遅れにより大幅減収・減益
（親会社単独決算で関係会社株式評価損計上。連結には影響なし）
⇒収益改善計画を策定し、実行着手
（期間費削減、製造工期・コスト削減等による粗利益率改善）

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

連結決算概要

大型プロジェクトの生産開始が年度後半となったことや、住宅市場の落ち込み等から
2014年度は大幅な減収減益となる。

（単位：百万円）

	2013年度 実績 A	2014年度 実績 B	前期比 C=B−A	増減率 C/A	2014年度業績予想公表値			
					2014年 5月15日	2014年 9月26日 （修正）	2015年 2月27日 （修正）	2015年 4月24日 （修正）
売上高	23,452	19,887	△ 3,564	△ 15.2%	23,500	22,900	19,700	19,887
営業利益	255	△ 325	△ 580	—	130	45	△ 580	△ 325
経常利益	291	△ 276	△ 567	—	150	80	△ 490	△ 276
当期純利益	155	△ 267	△ 423	—	70	25	△ 460	△ 267
配当（円）	2.00	1.00	△ 1.00	△ 50.0%	未定	未定	1.00	1.00

（注）従来、「営業外収益」に計上しておりました「受取ロイヤリティー」は、当連結会計年度より、「売上高」に含めて計上することに変更しました。
また、この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

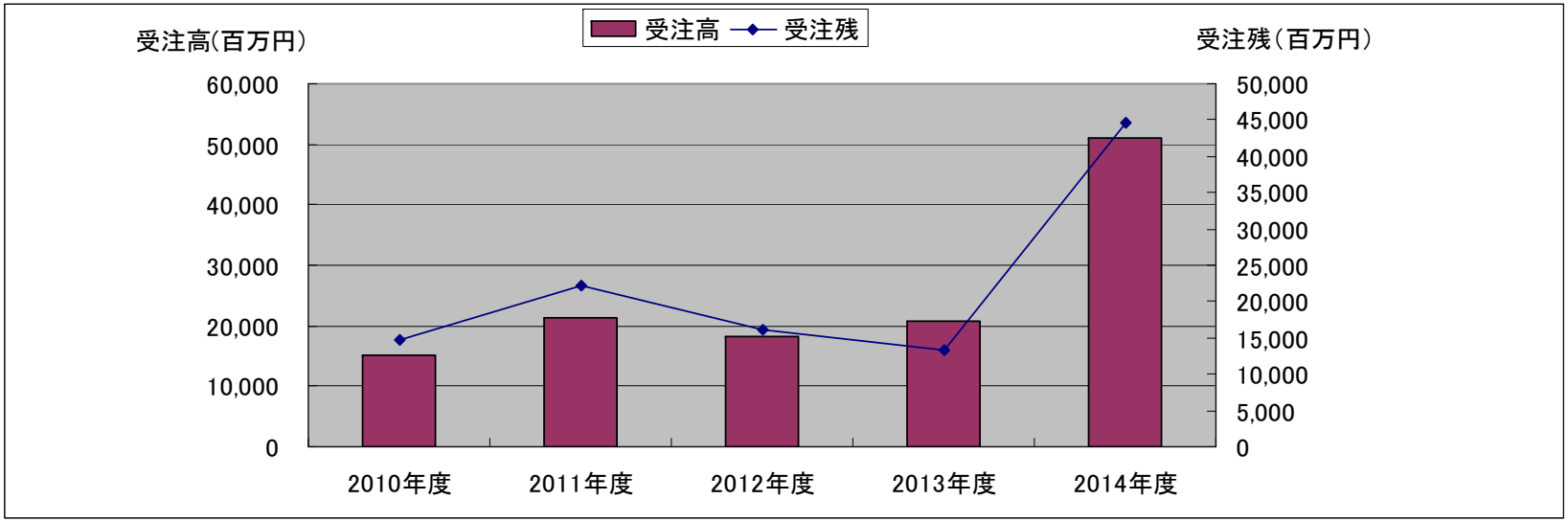
© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

受注高・受注残の推移

（単位：百万円）

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
受注高	15,084	21,280	18,164	20,795	51,044
受注残	14,739	22,109	16,048	13,402	44,560

（注）当社は、2011年10月1日付で東京エコン建鉄株式会社と合併したため、2011年度の受注高は、東京エコン建鉄株式会社の2011年4月1日～2011年9月30日の連結数値に、当社の2011年4月1日～2012年3月31日の連結数値を合算した金額となっております。



© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

セグメント別業績

（単位：百万円）

	2013年度 A			2014年度 B			前期比 B−A		
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益
土 木 事 業	17,643	75.2%	192	15,263	76.7%	△ 162	△ 2,379	1.5%	△ 355
建 築 事 業	5,808	24.8%	62	4,624	23.3%	△ 162	△ 1,184	△ 1.5%	△ 224
連 結 計	23,452	100.0%	255	19,887	100.0%	△ 325	△ 3,564	—	△ 580

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

連結貸借対照表概要

（単位：百万円）

科　　目	2013年度 A	2014年度 B	増減額 B−A	科　　目	2013年度 A	2014年度 B	増減額 B−A
現預金同等物	2,493	1,903	△ 589	長短借入金	410	3,310	2,900
受手・売掛金	6,308	8,195	1,886	支手・買掛金・未払	4,736	6,182	1,445
たな卸資産	3,130	4,708	1,577	その他	2,715	2,419	△ 296
その他	2,227	2,426	198	負債合計	7,861	11,911	4,049
流動資産合計	14,160	17,233	3,073	自己資本	14,450	14,162	△ 288
有形固定資産	6,450	7,255	805	その他有価証券評価差額金	395	498	103
投資有価証券他	1,734	1,851	116	少数株主持分	32	265	233
固定資産合計	8,184	9,106	921	純資産合計	14,482	14,428	△ 54
資産合計	22,344	26,340	3,995	負債純資産合計	22,344	26,340	3,995

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

連結主要経営指標

	2013年度	2014年度
自己資本当期純利益率（ＲＯＥ）	1.1%	△ 1.9%
総資産経常利益率（ＲＯＡ）	1.2%	△ 1.1%
営業利益率	1.1%	△ 1.6%
D/Eレシオ	0.03倍	0.23倍
自己資本比率	64.7%	53.8%
有利子負債残高	410百万円	3,310百万円
期末総資産	22,344百万円	26,340百万円
期末自己資本	14,450百万円	14,162百万円

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

キャッシュフロー計算書概要

2014年度は設備資金及び運転資金の増加に伴い29億円の借入を行う。

（単位：百万円）

	2013年度 A	2014年度 B	増減額 B−A
税金等調整前当期純利益	298	△ 217	△ 515
減価償却費	447	518	70
法人税	△ 849	263	1,112
その他営業キャッシュフロー	△ 471	△ 3,209	△ 2,738
投資キャッシュフロー	△ 253	△ 1,045	△ 792
フリーキャッシュフロー	△ 828	△ 3,691	△ 2,862
借入金等　返済・調達	△ 740	2,900	3,640
支払配当	△ 141	△ 63	78
その他	△ 13	265	277
現金同等物　増減額	△ 1,722	△ 589	1,132
現金同等物　期首残	4,216	2,493	△ 1,722
現金同等物　期末残	2,493	1,903	△ 589

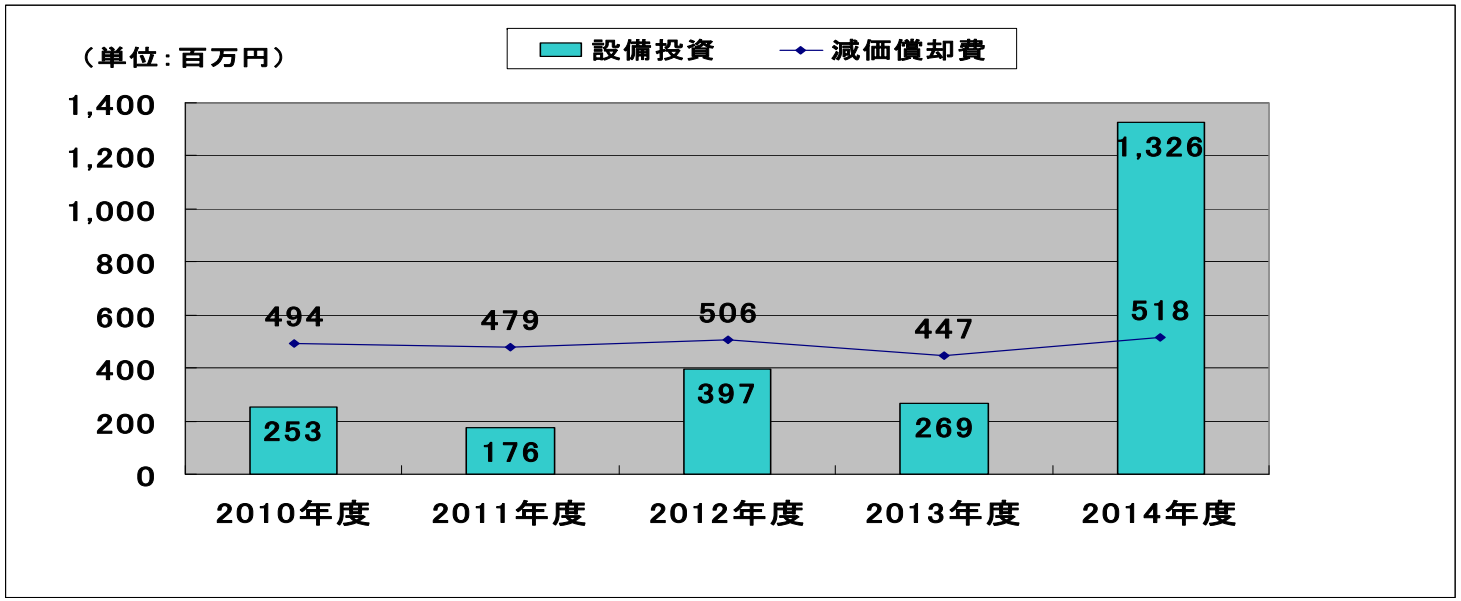
© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

設備投資・減価償却の推移

東京外かく環状道路向けセグメント製造のため茨城工場、東松山工場の設備増強

（単位：百万円）

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
設 備 投 資	253	176	397	269	1,326
減価償却費	494	479	506	447	518



© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2014年度・期末剰余金の配当

当期末の剰余金の配当につきましては、既公表の配当方針に従い、1株につき1円として定時株主総会にご提案させて頂く予定です。

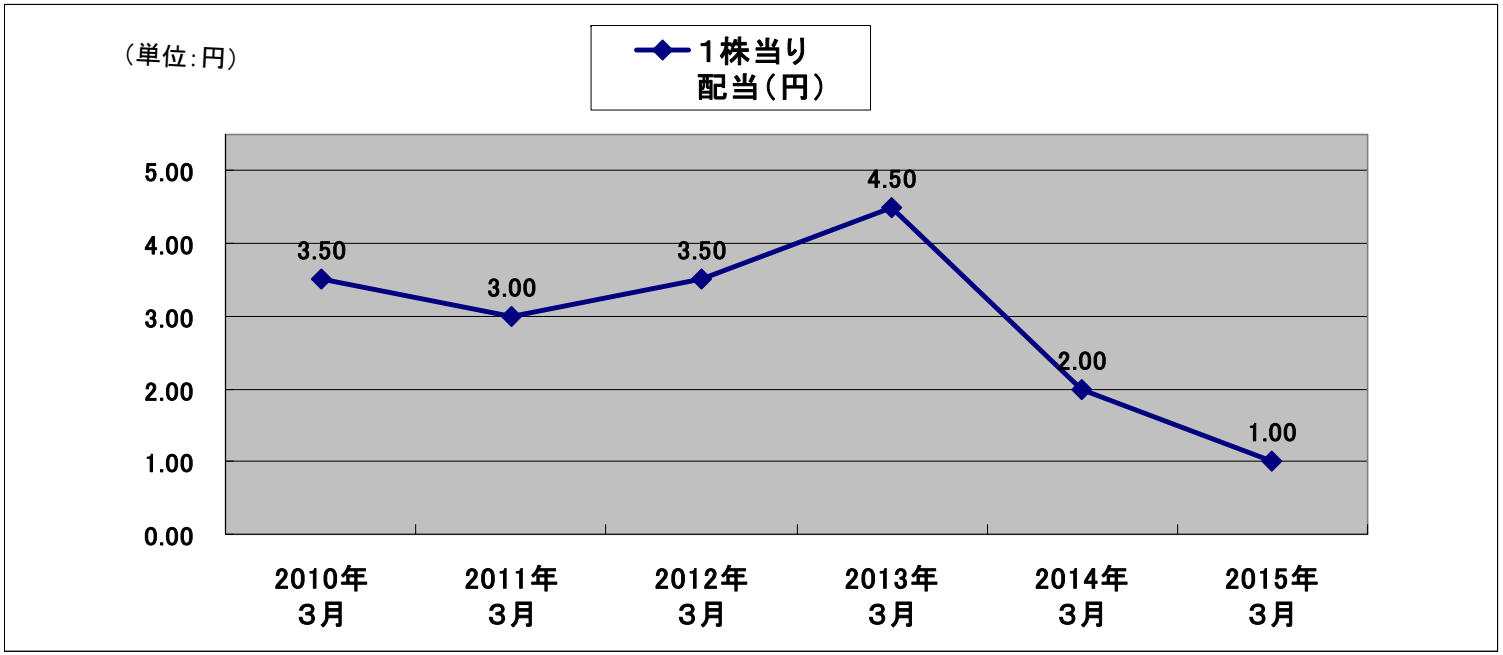
【利益配分に関する基本方針】

当社グループは適正な利潤の確保に努め、健全な発展と永続性を目指し、収益状況に対応した安定適性な配当維持に努力することを基本方針としております。また内部留保を充実し、企業体質の強化と将来の事業展開に備えたいと考えております。

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

配当金の推移

	2010年3月	2011年3月	2012年3月	2013年3月	2014年3月	2015年3月
1株当り配当(円)	3.50	3.00	3.50	4.50	2.00	1.00



© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2. 2015年度業績予想

・2015年度の概要（1）・・・・・・・・・・・・・・・・・P16
・2015年度の概要（2）・・・・・・・・・・・・・・・・・P17
・2015年度業績予想・・・・・・・・・・・・・・・・・・P18

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2015年度の概況（1）

セグメント製品

・東京外かく環状道路向けセグメントの生産本格化

　RCセグメントは上期より生産本格化

　合成セグメントは上期より生産着手・下期より生産本格化

・横浜地区道路セグメントの受注に注力

　金谷工場での製造体制整備

土木製品

・ハイブリッド（合成）構造含む防潮堤の生産拡大

・各地空港舗装版の生産

・西日本地区工場を含めた生産連携強化

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2015年度の概要(2)

海外事業

・マレーシア工場におけるシンガポール向けセグメントの生産開始

建築事業

・レスコハウスの収益改善計画の着実な実行による収益構造立直し

製造子会社(ジオファクト)

・地域製造会社の合併(2015年4月1日)による新スタート
経営の効率化・内部統制の充実による競争力強化

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

2015年度業績予想

東京外かく環状道路向けセグメントの生産開始、ただし合成セグメントの生産は上半期後半となり、
売上計上は下半期となることから、本格的な業績への反映は下半期以降となる見通し。

（単位：百万円）

	2014年度		2015年度			前期比	
	実績		業績予想（5/15公表値）			増減額	増減率
	A	比率	第2四半期（累計）	通期 B	比率	C=B−A	C/A
売上高	19,887	100.0%	9,400	31,000	100.0%	11,113	55.9%
営業利益	△ 325	△ 1.6%	△ 780	560	1.8%	885	−
経常利益	△ 276	△ 1.4%	△ 760	590	1.9%	866	−
当期純利益	△ 267	△ 1.3%	△ 520	390	1.3%	657	−
配当（円）	1.00	−	−	未定	−	−	−

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

3. 海外事業

・海外事業(1)・・・・・・・・・・・・P20
・海外事業(2)・・・・・・・・・・・・P21
・マレーシア工場建設・・・・・P22

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

海外事業(1)

2014年7月　BETON6(ベトナム)に対しシールドトンネル用RCセグメントの技術供与を開始

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

海外事業(2)

中長期的成長戦略の1つの柱

ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ　→　2014年6月　合弁会社設立

GEOSTR	51%
ROBIN VILLAGE INTERNATIONAL	44 %
MARUBENI-ITOTYU STEEL	5 %

GEOSTR-RV PTE.LTD.（RCセグメント販売会社）

マレーシア　→　2014年7月　上記合弁会社の子会社設立

GEOSTR RV(M) SDN.BHD.（RCセグメント製造会社）

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

マレーシア工場建設

マレーシア　ジョホール州にGEOSTR RV (M) SDN.BHD.　　RCセグメント製造工場建設中

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

参考資料

・今後予定される主なプロジェクト

・ジオスターの地下空間

セグメント製品

土木製品

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

今後予定される主なプロジェクト

1.横浜湘南道路

概要：横浜環状南線の栄ICを起点とし、藤沢ICにおいて新湘南バイパス及び国道1号線と接続する自動車専用道路

区間：栄IC（仮称）～藤沢IC

延長：約7.5キロ（トンネル区間5.6キロ）

完成予定：2020年

2.横浜環状南線

概要：横浜横須賀道路と国道1号線を結ぶ自動車専用道路

区間：釜利谷JCT～戸塚IC（仮称）

延長：約8.9キロ（約7割近くが地下または掘割構造）

完成予定：2020年

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

3.横浜環状北西線

概要：東名高速道路と第三京浜道路を結ぶ自動車専用道路

区間：東名横浜青葉IC～第三京浜港北JCT

延長：7.1キロ（トンネル区間約4.1キロ）

完成予定：2021年

4.リニア新幹線

概要：東京と名古屋を結ぶ高速鉄道

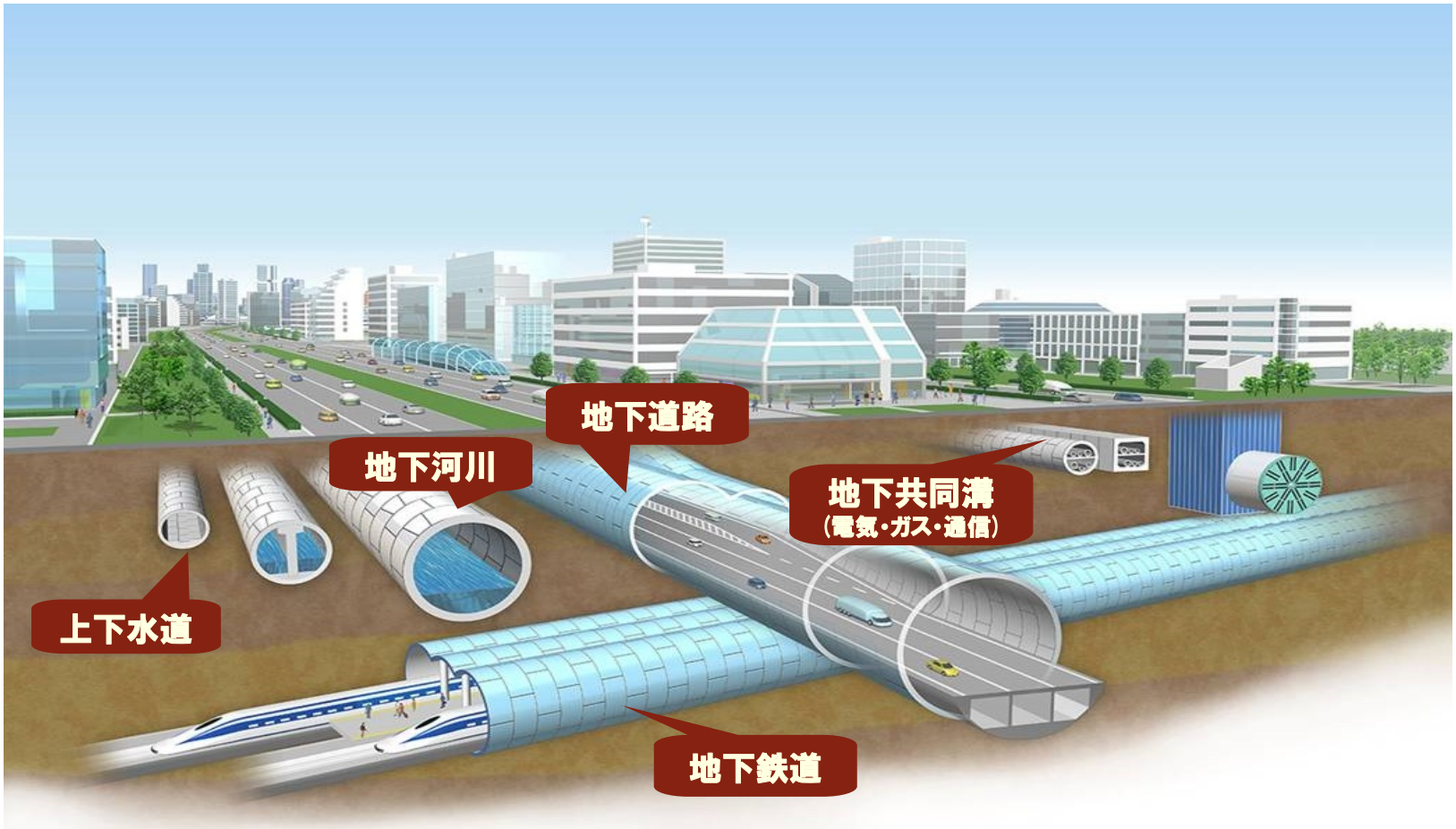
区間：品川～名古屋

シールドトンネル区間：品川側約40キロ　名古屋側約20キロ

完成予定：2027年

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

ジオスターの地下空間

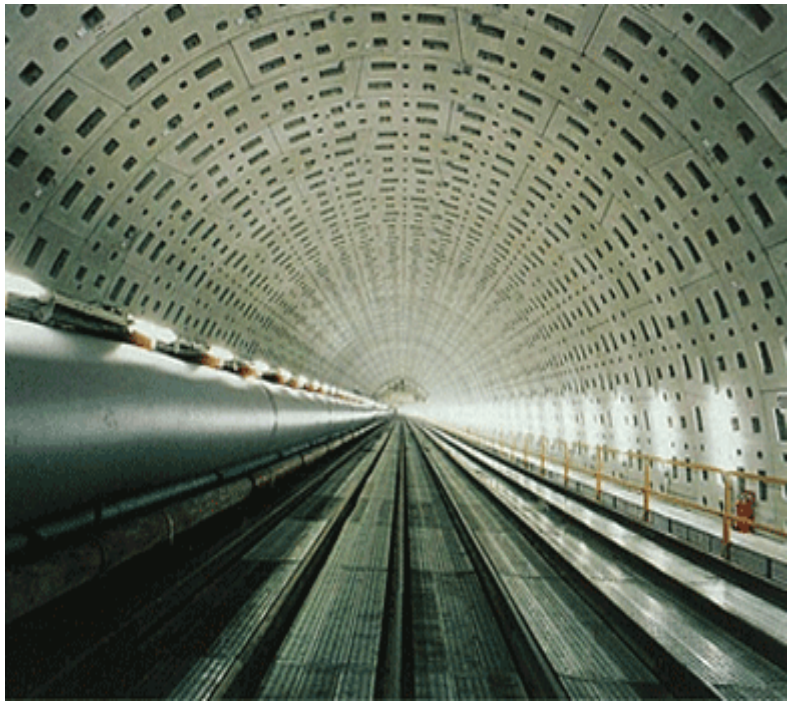


© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

セグメント製品

●RCセグメント
●スチールセグメント

●CPセグメント
●HCCPセグメント
●NMセグメント



© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

土木製品

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

土木製品

●ボックスカルバート
●アーチカルバート
●L型部材
●共同溝
●防潮堤

●モジュラーチ
●ビッグボックス
●矢板
●スラブ

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、当社は一切責任をおいません。

© 2015 GEOSTR CORPORATION, All Rights Reserved.